



ミクロネシア

「減量・肥満予防プログラム」導入事業

2017年10月～2020年10月

ミクロネシアの主要産業である水産業、農業、観光業の生産性は高くなく、人々は貨幣経済と伝統的自給経済が混在する社会にゆったりと生活しています。一方、「肥満の増加」という大きな健康問題がミクロネシアを直撃しています。高い肥満率の背景には食習慣の変化が第一に指摘されており、これまで様々な取り組みが行われてきましたが、肥満人口の増加を抑制するには至っていません。

本案件は、ミクロネシアの小学校区単位で児童・保護者、その他の地域住民も巻き込んで肥満によるリスクや食事改善に関する理解を促進する活動を行うとともに、特別な施設や器具を必要としない運動方法を指導することで、健康増進、肥満問題解決に取り組んでいます。

～活動や目指す成果～

肥満が及ぼす「健康リスク」の理解

「肥満の健康リスク親子教室」を開催し、教室参加者に、肥満が健康にどんな影響を及ぼすのか、正しく認識してもらいます。

適切な「食事行動」の理解と実践

「減量・肥満予防のための食事指導」を行うことで、減量を考える人が、食事の改善など、食に関して適切な行動をとれるようになります。

現地事情に即した「運動」の取り入れ

ミクロネシアの人々が文化的に受け入れることができ、それぞれが無理なく取り組み健康増進を図れるよう、現地の事情を考慮しながら、特別な施設や器具を必要としない運動方法を指導します。